



令和2年度事業報告書
令和2年5月1日から令和3年4月30日まで

特定非営利活動法人顔晴れる

1 事業の成果

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、前年度に比べて事業活動は縮小しましたが、災害等の被災地における復興や高齢者の支援に関する事業として、引き続き全国の老人ホームを慰問し、復興や高齢者の支援に寄与して参りました。

また、災害等の被災地における復興や高齢者の支援を行う個人及び団体との交流、連携及び協力に関する事業として、被災者と連絡を取り、直接話して、現状を全国で風化されないよう、事業を行って参りました。

令和3年度は、各事業を行い、継続的、発展的に実施することによって、より一層、復興や高齢者の支援を目指して参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
災害等の被災地における復興や高齢者の支援のための企画及び運営に関する事業	全国の老人ホームの慰問、当法人の活動公開	通年	全国の老人ホーム	2名	被災地で暮らす一般市民、高齢者 不特定多数	830
災害等の被災地における復興や高齢者の支援を行う個人及び団体との交流、連携及び協力に関する事業	被災者との交流会・シンポジウムの開催	通年	全国	2名	被災地で暮らす一般市民、高齢者 不特定多数	320

令和2年度 活動計算書

令和2年5月1日から令和3年4月30日まで

特定非営利活動法人顔晴れる

科目	金額	金額	金額
(単位:円)			
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	33,000	33,000	
2 受取寄附金			
受取寄附金	0		
施設等受入評価益	0	0	
3 受取助成金等			
持続化給付金	2,000,000	2,000,000	
4 事業収益			
災害等の被災地における復興や高齢者の支援の ための企画及び運営に関する事業収益	10,600		
災害等の被災地における復興や高齢者の支援を 行う個人及び団体との交流、連携及び協力に 関する事業収益	0	10,600	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収入	0	0	
経常収益計			2,043,600
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	400,000		
法定福利費	107,700		
人件費計	507,700		
(2) その他経費			
旅費交通費	6,000		
車両費	84,640		
修繕費	389,781		
売上原価	0		
通信運搬費	5,128		
接待交際費	27,600		
消耗品費	104,290		
広告宣伝費	0		
雑費	26,636		
その他経費計	644,075		
事業費計		1,151,775	
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
役員報酬	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
地代家賃	270		
保険料	60,880		
水道光熱費	0		
消耗品費	0		
支払手数料	77,400		
租税公課	0		
雑費	0		
その他経費計	138,550		
管理費計		138,550	
経常費用計			1,290,325
当期経常増減額			753,275
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			753,275
前期繰越正味財産額			-2,572,166
次期繰越正味財産額			-1,818,891

令和2年度会計貸借対照表
令和3年4月30日現在

特定非営利活動法人顔晴れる

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	0		
普通預金	782,253		
流動資産合計		782,253	
資産合計			782,253
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
役員借入金	2,601,144		
固定負債合計		2,601,144	
負債合計			2,601,144
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	-2,572,166		
当期正味財産増加額(減少額)	753,275	-1,818,891	
正味財産合計			-1,818,891
負債及び正味財産合計			782,253

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、貸借対照表の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。

計算書類の注記(令和2年度)

法人名：（ 特定非営利活動法人顔晴れる ）

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1)固定資産の減価償却の方法

該当なし

(2)施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

該当なし

(3)ボランティアによる役務の提供

該当なし

(4)消費税等の会計処理

税込方式

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	災害等の被災地における復興や高齢者の支援のための企画及び運営に関する事業費	災害等の被災地における復興や高齢者の支援を行う個人及び団体との交流、連携及び協力に関する事業費	合計
(1) 人件費			
給料手当	288,000	112,000	400,000
法定福利費	77,544	30,156	107,700
人件費計	365,544	142,156	507,700
(2) その他経費			
旅費交通費	6,000	0	6,000
車両費	60,941	23,699	84,640
修繕費	280,642	109,139	389,781
売上原価	0	0	0
通信運搬費	3,692	1,436	5,128
接待交際費	19,872	7,728	27,600
消耗品費	75,089	29,201	104,290
広告宣伝費	0	0	0
雑費	19,178	7,458	26,636
その他経費計	465,414	178,661	644,075
合計	830,958	320,817	1,151,775

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
合計	0	0	0	0	0	0

4. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	2,671,144	0	70,000	2,601,144
合計	2,671,144	0	70,000	2,601,144

令和2年度財産目録
令和3年4月30日現在

特定非営利活動法人顔晴れる

科目・摘要	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(現金手許有高)	0		
普通預金	782,253		
流動資産合計		782,253	
資産合計			782,253
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
役員借入金	2,601,144		
固定負債合計		2,601,144	
負債合計			2,601,144
正味財産			-1,818,891

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。
- 2 「その他の事業」を実施している場合でも、財産目録の区分経理は省略することができる。区分経理を行なう場合はタイトルに〇〇年度「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」会計貸借対照表と記載し、それぞれ区分して別業として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。